

# 心と体をリラックス！！

## 第11回親子短期保養プログラム in 北海道

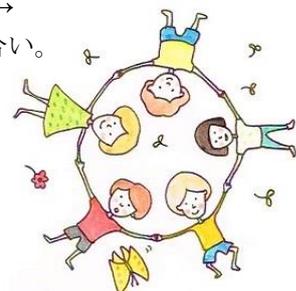
2017年5月31日

2011年3月11日の東日本大震災、そして福島原発事故を受けて始めた保養プログラムです。放射能被害に対し収束はなく、今後も、大きな不安を抱えながら留まり続けなければならない方、これから起こってくるであろうさまざまなことを考え、押しつぶされそうになっている方、どれほど多くの方が心と体に疲れを覚えていることでしょう。

そのような方々が少しでも被ばくの心配から離れて過ごすことができるように、そして、心も体もリフレッシュしていただける機会になればと願っています。

今回も日本キリスト教団北海教区東日本大震災支援委員会が受け入れてくださいます。このプログラムは被災地に開かれたものです。教会が主催しますが、どなたでも参加できます。

- 期 日** 2017年8月3日(木)～8月8日(火)
- 宿 泊** 北海道クリスチャンセンター(札幌駅近く・相部屋になる可能性があります)
- 参加費** 大人10000円 こども5000円
- 費用** 期間中の交通・食事・宿泊費などの必要経費は原則主催者負担。  
フリータイム時の食事・交通費はご負担願います。
- 募集人数** 親子9組 20名(原則として小学生以上の親子)
- 参加資格** 放射能汚染に不安を感じておられる原子力災害地域在住家族。避難者家族。
- 引率者** 布田 秀治(いずみ愛泉教会牧師、『いずみ』運営委員長)
- プログラム予定** (天候などにより変更になる可能性があります)
- 8月3日(木) 仙台空港11時45分ANA出発ロビー集合。仙台空港発12時45分→  
新千歳空港着14時。センターへ移動後、歓迎夕食交流会・分かち合い。
- 4日(金) 野外プログラムでの交流。札幌市百合が原公園。
- 5日(土) 終日フリータイム
- 6日(日) 終日フリータイム
- 7日(月) オプショナルツアー(複数プランから選択)。分かち合い。
- 8日(火) 札幌から新千歳へ。昼食各自。集合12時30分。  
新千歳空港発13時15分→仙台空港着14時20分。空港で解散。



**応募方法** 住所、電話(緊急連絡先も)、参加者氏名(ふりがなも)、生年月日、応募理由などの必要事項を明記して、メール、Faxまたは郵送にて「いずみ」へご応募ください。

**申込締切** 6月20日まで必着。定員を超えた場合、締切期限にかかわらず、募集を締め切ることがあります(「いずみ」HP上にてお知らせします)。原則として初めての参加者を優先しますが、定員に満たない場合など、リピーターのご応募を受付いたします。締切後、事務局で選考し、選考された方には後刻必要な連絡を差し上げます。

### お問い合わせ・お申込み先

〒980-0012 仙台市青葉区錦町1-13-6 放射能問題支援対策室いずみ 親子短期保養係  
電話・FAX 022-796-5272 Eメールアドレス izumi@tohoku.uccj.jp

**主催** 日本キリスト教団東北教区放射能問題支援対策室いずみ・北日本宣教会議実行委員会  
委員長 布田秀治、 委員：小西望、邑原宗男、松浦裕介、久世そらち、日向恭司

**協賛** 北海教区東日本大震災支援委員会、日本基督教団、ウェスレー財団、  
カトリック正義と平和仙台協議会